

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	第5回加東市東条地域小中一貫校開校準備委員会
開催日時	平成29年11月15日(水) 19時30分から20時32分まで
開催場所	東条公民館 2階 大会議室
<p>議長の氏名 (委員長 石田和伸)</p> <p>出席及び欠席委員の氏名</p> <p>【出席委員】 29人</p> <p>岸本耕一委員 石田和伸委員 水野英樹委員 小林和也委員 近藤光浩委員 岸本美智代委員 藤原尚弘委員 眞海秀成委員 上中彰文委員 新谷裕亮委員 仮屋昌晴委員 片山侯史委員 山本信行委員 藤原由英委員 鷹崎仁司委員 大野久子委員 出井克典委員 岸本知哉委員 森泰輔委員 松本浩委員 土肥昭彦委員 小原亮太委員 三隅正登委員 衣川かおり委員 岡敏久委員 門林宏明委員 藤原逸也委員 平川真也委員 常峰玉緒委員</p> <p>【欠席委員】 5人</p> <p>岸本吉晴委員 藤原聖委員 久保眞弓委員 西田千枝子委員 中山庸平委員</p>	
<p>説明のため出席した者の職氏名</p> <p>【教育委員】</p> <p>藤本洋二教育委員長職務代行者 神崎芳美委員</p> <p>【(株)大建設計大阪事務所】</p> <p>3名出席</p>	
<p>出席した事務局職員の氏名及びその職名</p> <p>教育長 藤本謙造</p> <p>参事兼学校教育課長 藤原路寛</p> <p>学校教育課 副課長 後藤浩美</p> <p>同 主 幹 藤原良二</p> <p>同 主 幹 井上 聡</p> <p>教育総務課 課 長 大橋博英</p> <p>同 副課長 柴崎俊之</p> <p>同 主 幹 山本幸平</p>	
<p>議題、会議結果、会議の経過及び資料名</p> <p>【議題】</p> <p>(1) 小中一貫校基本設計(素案)について</p> <p>(2) 今後の協議の進め方について</p>	

【会議結果】

(1) ・ (2) 資料1及び資料2に基づき、審議しました。

【会議の経過】

1 開会

2 協議

(1) 小中一貫校基本設計（素案）について

(2) 今後の協議の進め方について

(委員長)

それでは、小中一貫校基本設計（素案）について、事務局の説明をお願いいたします。

[事務局・楸大建設計説明（資料1）]

(委員長)

引き続きまして、今後の協議の進め方について、事務局から説明をお願いいたします。

[事務局説明（資料2）]

(委員長)

本日は、これまで進んでいることにつきまして説明をしていただきました。また、今後のことにつきましても、ただいま事務局から説明がありましたように、各専門委員会で取り上げて、また開校委員会にかけていくというお話でした。

何か質問等ございましたらよろしくお願ひしたいと思います。

(委員)

今、東条中学校の屋上にある天体望遠鏡をこちらに移す計画はないのかということと、入り口が混み合う玄関の下駄箱はどうされるのかということが気になりました。

(事務局)

天体望遠鏡に関しましては、今後、検討していきたいと考えております。

それから、もう一点の昇降口の下駄箱の件ですが、1年生から9年生までの通学のときの交流も考慮して、ここに全学年の下駄箱を置きたいというように考えております。

(委員)

下駄箱は、全学年集中するというので、前に見学させてもらったところでは分けてありました。そのスペースがとれるのかということは、今後検討をお願いいたします。

(委員長)

天体望遠鏡のことにつきましては、今後検討ということですので。

それと、下駄箱につきましては、一斉に子ども達が1カ所に集まりますので、スムーズにいくような玄関をつくっていただくということも検討課題ということですのでお願ひしたいと思います。

(委員)

自転車置場が上という場合は、子ども達は歩道橋を使っていきます。歩道橋の形状は、どのようなものですか。屋根がついているのか、ついていないのか。

(事務局)

駐輪場に関しましては、下側の体育館の横の周辺を考えております。

歩道橋に関しましては、詳細な計画はまだになっております。これに関しましては、県道をまたぐ状態とかいうこともありますので、県の道路管理者との協議によりまして、まだまだ先が見えない状態でもあり、この辺でというふうなイメージで今のところは書かせてもらっています。まだ歩道橋に関しましては、管理者との協議の中で構築していこうかと思っております。

(委員長)

県道、挟んでありますので、相談して安全なように今後とも検討して進めていくということよろしいでしょうか。

ほか、ございませんか。

(委員)

警報などが発令された際に、子ども達を親が迎えに行くという事態もあると思いますが、バスロータリー、駐車場のあたりに車で迎えに行くのだったら、昇降口は北側にありますので、子ども達がどのようなルートで出るのかということ、どのようにお考えかということを確認したいです。

(事務局)

細かい引き渡しのことなどについては、学校が中心に考えていきますが、それまでに車がどのように入ってくるかということを考えていく必要があります。

1つは、上に駐車場がありますので、そこから迎えにおりるということもありますし、あるいは、今のところ文化会館の隣にも駐車場がありますので、それを借りることになるかもしれません。そのようなことも含めて考えていく必要があると考えております。

(委員長)

今の質問につきまして、安全を第一に考えていただきまして、進んでいただきたいというような願いがございます。

(委員)

雨が降っている中ということですので、なるべく雨にぬれないように、速やかに移動がしやすい、また、駐車場についても混雑しにくいというようなところをしっかりと検討していただきたいと思います。

それと、もう一点ですが、1、2年生、低学年の教室からすぐに外に出て遊びやすいところが設計部会の中でも意見はあったと思います。南側がすぐ東条川ということですが、南側に子ども達がすぐに外に出て遊べるようなスペースは設けていただけるのでしょうか。

(事務局)

今、言われました内容に関しまして、まだ、そのような形状はしておりませんが、外に行けるような状態にできたらと、南側の場所を活用できればと思っております。

(委員)

1年生の教室が1階にあり、よく行くと思われる音楽室が4階、屋上にプールがあるということですが、負担が大きいのではないかと。

また、1階の進路指導室等を使うのは多分9年生になるとと思いますが、4階に9年生の教室があって、わざわざ1階までおりて進路指導の部屋へ移動するのが気になりましたので、その辺を教えてくださいたいと思います。

(事務局)

まず、音楽教室ですが、1年生は教室であることが多いです。音楽会前などは、どうしても音楽室に行く場合も当然ありますが、そのときは、階段で上がることは負担になるのですが、その時期だけということでは御理解願えたらと思っています。

それから、プールにつきましても、4階の屋上ということで、これも時期的には6月から7月ということで、これも上がったり、降りたりするには若干負担はかかりますが、階段の高さ等も考えたりして、できるだけ負担は少なくするようにはしたいと考えております。スペースや明るさなど、活動のしやすさのほうが毎日のことですので、そちらを優先していきたいと考えております。

それから、もう一点、1階の進路指導室については、確かに中学生は4階ですが、例えば進路で悩んでいる子ども、生徒が朝来たときには、すぐに入れて、教師も1階におりますので、そういう面からよく、また、保護者面談も含めてよいのではないかと考えております。

(委員)

特別支援教室について、どのような子どもが特別支援教室に通うかは、その年によってわからないと思いますが、肢体不自由の子などがあると思うので、できれば、入口の近いところや、エレベーターに近いところに教室をつくるほうがよいのではないかと思います。いかがですか。

(事務局)

確かに、エレベーターの近くということは大切なことだと思います。日当たりのよさということも毎日のことで優先したいと思いますが、当然、肢体不自由の子でしたら介助がつかますので、その辺を含めて迷ってはいますが、日当たり、風通しのよさ、毎日のこと、そちらのほうを優先させてもらっています。

(委員)

どちらも優先順位をつけがたいかと思いますが、日当たりなども確かに大事だと思います。

(委員長)

そのあたりは、まだ、検討の余地があるということですね。ただ、優先順位としましては、日当たり、子どもにとって生活しやすいということですね。

(委員)

小プールが6×10ということが、個人的には狭いような気がします。多分、先生方が一番よくわかっていらっしゃると思いますが、どうですか。夏休みになったら地区水泳などがありますが、そのようなときに、このスペースでいけるのかというのが疑問です。よろしくお願いします。

(委員長)

小プールが小さいのではないかとありますが、お考えはどうですか。

(事務局)

若干小さいというイメージはありますが、滝野東小学校は、1年生、2年生が200名ぐらいいます。6×10メートルよりは少し大きいですが、当然、2回に分けますので、何とか運営はできていると考えますので、何とかやっていけるのではないかと認識はあります。

(委員長)

よろしいですか。仕方ないところですね。

(委員)

4階ということでバルコニーがたくさんあります。バルコニーは必要だと思いますが、転落がないように、もし転落した場合でも、下にクッションなどがあるスペースを設けてもらえればと思います。

それから、一般の方が利用される体育館ですが、外階段から来るわけではないと

思います。校舎の中から来ると思いますので、ここの隔離をこの後また検討いただければと思います。

(業者)

地域開放のときにどういった形でセキュリティーを確保するかということは、今後、つめていきたいと思いますが、こちらの平面図にあるとおり、昇降口から入って、エレベーターを使って体育館まで行くこともできますし、体育館の中のほうにも階段がございますので、単独で出入りすることはこちらでも可能というような計画となっております。

(委員長)

そうすると、校舎の中へは入らないで、体育館に行けるということですね。

(業者)

それも可能な計画となっております。

(委員)

体育館の中にトイレがないようですので、どうしても校舎の中のトイレを使用するのかと思うのですが、そういうときのセキュリティーは、どのようにお考えでしょうか。

(業者)

詳細な動線につきましては、体育館周りのことを整理させていただいて、セキュリティーを確保しつつ、市民開放の方でもトイレを使えるというような両方を兼ね備えたプランニングに向けて進めたいと考えております。

バルコニーの転落防止というようなことで、下の受けも踏まえながら、適切な手すりの高さを設定していきたいというふうに考えております。落下防止、落ちた場合のクッションというようなこともございますが、学校4階建てで大変高いというのは避けられないので、かたい素材が出ないような形の外構計画を含めて計画していきたいと考えております。

(委員長)

いろいろ出ておりますけれども、これぐらいでよろしいでしょうか。

[異議なし]

それでは、進行を事務局にお返します。どうも、ありがとうございました。

3 閉 会

【資料名】

資料1 東条地域小中一貫校の基本設計（素案）について

資料2 今後のスケジュール（案）

平成29年12月28日